

令和 6 年度

学校関係者評価報告書

令和 7 年 3 月 1 3 日

学校法人 都城コア学園
都城リハビリテーション学院

令和6年度 都城リハビリテーション学院 学校関係者評価報告書

都城リハビリテーション学院では、学校運営や教育活動等の現状を点検して、更なる改善・向上を図るため、自己評価に取り組み、「令和6年度都城リハビリテーション学院自己評価報告書」を取りまとめました。

そして、この自己評価報告書をもとに、関係団体の代表者・有識者や臨床実習指導者の方々から構成される学校関係者評価委員会を令和7年3月13日に実施して、学校運営や教育活動等について、貴重な御指導・御意見をいただきました。ここに、「学校関係者評価」の内容について報告いたします。

評価委員の皆様方には感謝申し上げますとともに、全職員一丸となって改善に取り組み、教育水準の更なる向上を目指して参ります。

今後とも、引き続き一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。

令和7年3月13日

学校法人 都城コア学園

都城リハビリテーション学院

学院長 児玉 隆次

1 「学校関係者評価」の実施方法について

今回の学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施した。学校教育や理学療法についての高い見識を有する3名の評価委員（委員一覧表）に評価していただいた。

評価委員からの指導・意見は、副学院長・学科長が承り、その内容等を要約の上、報告書として取りまとめた。

自己評価報告書と併せて御覧ください。

2 学校関係者評価委員一覧表

評価委員	関係機関・団体・企業等	職 名	備 考
迫田 勇一郎	一般社団法人 宮崎県理学療法士会	副会長	委員長
柚木 直也	一般社団法人 宮崎県理学療法士会	理 事	
福永 誠司	一般社団法人 藤元メディカルシステム 藤元総合病院 リハビリテーション室	室長	

3 委員会次第

(1) 開 会

(2) 学校状況報告

学生による授業評価や学生数、資格取得、就職活動などの学校状況を報告する。

(3) 協議・意見交換

迫田委員長の司会進行で、自己評価報告書の項目ごとに、概要説明・質疑応答の後、御指導・御意見をいただいた。

(4) 閉 会

4 協議・意見交換（指導・意見）について

- (1) 「自己評価報告書」を踏まえた本学院の取り組みについて、各項目の課題及び今後の改善方策について説明を行い、以下のような御指導・御意見をいただいた。

[教育目的（教育理念）・教育目標・育成人材像]

- ・スポーツ障害をきっかけに、理学療法士養成校に進む高校生は多い。理学療法士だけでなく、トレーナー等の資格を取得できることは、入学者のニーズに沿ったものであると考えられる。今後、理学療法士の職域や働き方が多様化する中で、学生が様々な出口を選択できるようにして欲しい。
→社会情勢や地域のニーズも踏まえながら、新たな資格取得等も検討していきます。

[学校運営]

- ・4年制課程の専門学校であるため、資格取得等の強みを出していくことが必要だと考える。
→3年制には実施困難な空きコマを活用した補習や補講、実技授業の充実、大学院への進学や学士取得（放送大学とのダブルスクール）、複数の資格取得を目指します。

[教育活動]

- ・スポーツ分野を実習で経験できる臨床実習施設は多いのか？
→スポーツリハビリテーションを提供している臨床実習施設に実習に行く場合は、スポーツ分野を学ぶことが可能です。また、2名のスポーツ担当専任教員が在籍しておりますので、学内においても実技指導等を行うことができます。

[教育成果]

- ・スポーツ分野への就職はあるのか？
→少数ではありますが、就職に繋がっています。入学時はスポーツ分野への就職希望は多いですが、臨床実習を通して興味のある分野が変化する学生もいます。

- ・地元就職はあるのか？

→求人によって地元就職する学生もおりますが、都会の大きな病院への就職希望も多いため、臨床実習等を通じて地元就職が増えるよう学校としても取り組んでいきます。

[学生支援]

- ・特に指導・意見はなかった。

[教育環境]

- ・特に指導・意見はなかった。

[学生募集と受け入れ]

- ・理学療法士の魅力を伝えていくには、養成校だけの取り組みでは難しいと思う。理学療法士協会や県士会などの組織が、理学療法士の魅力を発信していく必要がある。
→医療関係に進学する学生が減っているので、学校としても理学療法士の魅力を発信していくよう努めます。

[財務]

- ・特に指導・意見はなかった。

[法令等の遵守]

- ・特に指導・意見はなかった。

[社会貢献・地域貢献]

- ・特に指導・意見はなかった。

5 閉 会

終わりに、副学院長が貴重な御指導・御意見に対するお礼の挨拶を行い、頂いたご意見を真摯に受け止め、学校発展のために努力していくと挨拶を行った。